

仙台ターミナルケアを考える会
第116回『生と死』のセミナー
「モノを通じて見た現代人の死生観」

とき 平成22年 7月17日(土)13:30～15:30

ところ 仙台市シルバーセンター6階・第2研修室
(JR仙台駅 又は 地下鉄・広瀬通駅下車 徒歩5分)

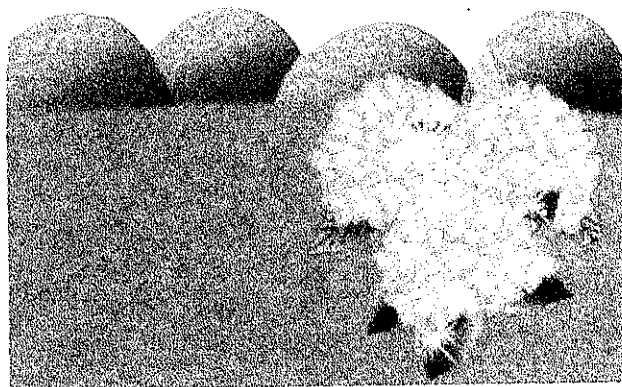
参加費 500円 (当会会員は無料)

講師: 鈴木 岩弓(すずき いわゆみ)氏

東北大学文学研究科/文学部教授 宗教学・宗教民俗学専門

死生観というのは、死をどのように見つめ、また死を踏まえた上での生をどのように考えるのかといった、死や生にまつわる観念を意味しています。

本講演では、墓石や遺影といったモノを手がかりにして、現代日本人の死生観を考えます。



主催: 仙台ターミナルケアを考える会

事務局: 〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4丁目7-2

みやぎいのちと人権リソースセンター2F (毎週水曜日 13:00～16:00)



TEL・FAX 022-293-3275 E-mail: t-care@poem.ocn.ne.jp